

2018年10月9日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

## 京都学園大学、AEROBO<sup>®</sup>マーカーを研究データに使用 —河川植生や森林植生の経時変化把握を容易に—

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO<sup>®</sup> Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）及び AEROBO<sup>®</sup>クラウド（高速データ処理クラウドソフト）が、学校法人京都学園大学バイオ環境学部ランドスケープデザイン研究室（京都府亀岡市、学長篠原総一、以下京都学園大学）の西日本のフィールドにおいて、河川植生や森林植生などの調査をするために採用されました。

これまで、フィールドでの座標計測や、異なる時期に空撮・作成したオルソモザイク画像について、それぞれの画像を精確に重ね合わせ、変化を精査するには困難を極めましたが、AEROBO マーカーを使用することで、フィールドにおいて「小型・軽量・簡単操作」で座標を計測し、「高精度座標の多点」で各画像の重ね合わせを実施できるようになり、研究に一助しています。詳細は、当社 HP の「導入事例紹介」ページをご参照ください。

<https://media.aerosense.co.jp/case-0029>



<AEROBO<sup>®</sup>マーカーを使用し測量を実施している現場>

AEROBO<sup>®</sup>（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 ([www.aerosense.co.jp](http://www.aerosense.co.jp))

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: [contactus@aerosense.co.jp](mailto:contactus@aerosense.co.jp)